

組合基本方針 組合の団結と調和 日本一の工業団地を目指す！

第40回 通常総会開催のご報告

令和8年5月25日月曜日 Royal Garden Palace 柏 日本閣におきまして、第40回通常総会を開催いたしました。

今回は、総会終了後に多くの来賓の方にご臨席いただき、当組合設立40周年記念祝賀会を開催する関係から、組合員のみでの開催となりました。

司会者 総務委員会 長浦委員より、本総会が過半数以上の出席があり総会が成立する旨の報告が行われ、議長は、司会者一任となり長浦委員より洞下理事長が選任されました。

議事は、

第1号議案 令和7年度事業報告書及び決算報告書承認の件

第2号議案 令和8年度事業計画書及び収支予算書（案）決定の件

第3号議案 役員報酬決定の件

第4号議案 令和8年度における借入金額並びに一組合員に対する貸付金額最高限度決定の件について審議が行われ、全議案について原案のとおり可決承認、決定され、終了いたしました。

本年度の年度方針は、

○事業継続計画策定（BCP）を推進

○組合と新川耕地の経営環境と雇用の発展

○団地内街路灯の更新計画の検討

○共同受電の契約種別の研究、検討

に決定し、以下の通り事業を行う予定です。

○事業継続計画策定（BCP）を推進

専門家の助言を受け、組合員及び組合のBCPの策定、BCPのPDCAについて、検討等を進める。

○組合と新川耕地の経営環境と雇用の発展

周辺環境の変化に伴い、雇用、人材の確保のため、組合として調査、研究を行う。

○団地内街路灯の更新計画の検討

団地内街路灯が、ナトリウム灯であることから、更新計画の検討を行う。

○共同受電の契約種別の研究、検討

電力会社との契約メニューが増えたことから、そのメニューの中で最善のものを選択できるよう、研究、検討を行う。

組合年度方針

事業継続計画策定（BCP）を推進

組合と新川耕地の経営環境と雇用の発展

団地内街路灯の更新計画の検討

共同受電の契約種別の研究、検討

組合設立40周年記念祝賀会の開催

令和8年5月25日月曜日にRoyal Garden Palace 柏 日本閣におきまして、組合設立40周年祝賀会を開催いたしました。

組合を設立して40年、工業団地に進出して35年を迎えることができたことの祝賀会に、流山市 井崎市長、流山市議会 石原議長、坂巻議員、千葉県議会 武田議長、衆議院 齋藤議員代理 安藤秘書、流山商工会議所 田口会頭、千葉県中小企業団体中央会 飯塚会長、株式会社商工組合中央金庫 佐藤常務執行役員のほか大勢のご来賓にご臨席賜りました。

祝賀会は、伊東副理事長の司会により進行され、大塚副理事長の開催の挨拶が行われました。

代表理事の挨拶では、洞下理事長より、40周年を迎えることができたことについて、関係各位のご指導及びご協力、そして組合員の協力に対してのお礼と感謝、そしてこれらも引き続いてのご協力のお願いを中心に挨拶が行われました。

ご来賓を代表してご祝辞をいただいた方々からは、40年を迎えられたことのお祝いとこれからに対する激励の暖かいお言葉を多数いただきました。

祝賀会には、当組合第2代理事長 三浦様、第4代理事長 菊地様、前顧問 池森様、相談役 熊本様、岩佐様、長尾様、前専務理事 上坂様のOBの方々にもご参加いただきました。

中々は、澤地副理事長より行われ、盛大な三本締めにて閉宴となりました。





「インターネットマーケティングを受講して」

3月3日と10日に開催された「インターネットマーケティング講習」を受講いたしました。マーケティングの基礎理論から生成AIを活用した最新戦略を学べる内容であり、自社の方針を見直す上で非常に勉強になりました。

まずマーケティングの目的は強引な販売ではなく、「商品が自然に売れる仕組み」を構築することにあると再認識いたしました。「6つの必須要素：誰が・提供価値・市場・認知・流通・差別化」が一つでも欠けるとモノは売れないという事実は、強く印象に残りました。すべてのニーズに応えようとするのではなく、自社の強みが活きる市場を見極め、思い切ってターゲット外を「捨てる」戦略的思考が求められます。また、現在は「何を売るか」以上に「誰が売るか」が重視されており、独自の価値イメージを顧客の記憶に焼き付けることが重要だと学びました。

実践面では、生成AIの普及に伴う「検索の終焉とAIO（AI最適化）の台頭」に強い危機感を覚えました。AIが拾いやすい情報をHP等に掲載し、AIに評価されるプラットフォームへ戦略的に情報を配置していく必要があると感じました。私自身も最近の検索では一番初めに出てきたAIの要約から情報を得ているため、なおさら掲載する情報は大事だと実感しています。

今回の講習を通じて、まずは自社の販売活動における課題や改善点を特定し、日常業務へのAI導入と、試行錯誤のプロセスを繰り返していきたいと考えています。

株式会社ユーワ 管理部 伊東克集



第25回組合ゴルフコンペ

優勝者コメント

第25回流山工業団地協同組合ゴルフコンペが、令和8年3月28日（土）、PGM石岡ゴルフクラブにて3組12名の参加者で開催されました。競技方式は新ペリア方式で行われました。当日は春らしい穏やかな天候に恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。

今回も白熱した戦いが繰り広げられ、グロスではまさに紙一重の勝負となりました。

流山市内に戻り、表彰式と懇親会を開催しました。好プレー・珍プレーの話で盛り上がり有意義な時間を過ごし親睦を深める事ができました。

そして、素晴らしいメンバーとハンデキャップに恵まれ優勝させていただきました。

次回もスコアは二の次で楽しいゴルフを通じて親睦が深まれば良いと思います。

株式会社マルタカ
社長 遠藤 佳男

事務局だより

4月15日（水）健康診断 実施

6月19日（金）献血 実施

協力者 44名（前回より+8）

200ml 3名 400ml 36名 不採血 5名

ご協力ありがとうございました。

今後の予定

7月10日（金）第30回ボウリング大会

7月31日（金）暑気払い兼還暦お祝いの会

9月27日（日）野田・柏・流山三団地交流ゴルフコンペ

11月15日（日）第9回団地祭り

編集後記

早いもので今年も半分が過ぎ、いよいよ夏本番を迎える季節となりました。

毎年のことながら、この時期になると工場内の暑さも本格的になり、働く環境や体調管理の大切さを改めて感じます。年々暑さが厳しくなっているようにも思いますので、皆様の会社でも熱中症対策や作業環境の改善など、さまざまな工夫をされていることと思います。

一方で、暑さへの対応だけでなく、事業を取り巻く環境も大きく変化しています。最近では、物価の上昇や人手不足、技術の変化など、どの業種でも悩みの種は尽きないのではないのでしょうか。私ども自動車整備の仕事でも、車の電子制御化や安全装置の高度化が進み、昔ながらの経験だけでは対応しきれない場面が増えています。新しい設備や知識も必要ですが、現場で積み重ねてきた経験の大切さも改めて感じる毎日です。

流山工業団地には、さまざまな業種の企業が集まっています。普段はそれぞれの仕事に追われ、なかなかゆっくりお話しする機会は多くありませんが、同じ地域で事業を続ける仲間として、時には情報を交わし、刺激を受けながら、少しずつ前へ進んでいければと思います。

これから暑い日が続きます。皆様どうか体調に気をつけてお過ごしください。

各社のますますのご発展を祈念し、編集後記とさせていただきます。

熊本匡史

流山工業団地協同組合

編集・発行：におどり次代会

〒270-0107 千葉県流山市西深井1028-46

☎ 04(7153)3001